

# いちい 10月



岐南中学校教育目標  
自分や仲間の  
「夢や希望」の実現のために  
自ら動く

## 10月！！秋本番です

朝晩の冷え込みに、本格的な秋の訪れを感じます。岐南中学校も生徒会の新役員が決まり、後期がスタートしました。「勉学の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」と言われるように、秋は最も活動のしやすい季節です。子どもたちにとって、今までの自分たちの生活を見直し、新たなスタートをはじめのチャンスです。3年生は進路実現に向けて、2年生は生徒会活動や部活動の中心として、1年生は学校の活動を支える柱として活躍できるようこのコロナ禍でできることを探りながら指導・援助していきたいと思ひます。保護者の皆様にも一層のご協力・ご支援をお願いいたします。

### 前期終業式～後期始業式

#### 前期の終業式で話してくれた3年 金子風花さん。



3年生の学年目標、「共生」「自立」の達成に向かって日常を大事にしながら仲間と共に前進しています。当たり前にある日常に感謝することや仲間との時間を大切にすることなど、進路実現に向かって新たな決意のもとに目標をもって歩み始めています。今できることを精一杯挑戦していけることを期待しています。

#### 後期始業式で話してくれた1年 青木心芭さん。

中学校に入学して「挑戦」をキーワードにがんばってくれました。自分の苦手なことに挑戦して成長してきた自分自身に自信をもっていることが素敵です。これからも変わろうと挑戦する勇気を大事にして目標・努力・発見を繰り返して自信や誇りを手にしていけることを願っています。



#### 後期始業式 校長より、目標—努力—発見、心が整えば行動が変わる(挑戦する心の話)



～中略～今日は、この7つの心の中から「挑戦する心」について話します。学校生活において挑戦する場面はたくさんあります。授業や学習をする中での「よし、やってみよう」はどんな場面が考えられますか。思い切って発言してみよう、もっと難しい問題に挑戦してみよう、自分の力で調べて解決してみよう・・・ここでいう挑戦する心は、学習意欲とも言い換えられます。学習を進めるうえで、「よし、やってみよう」という気持ちがあればあるほどより高い目標にたどりつけるでしょう。では日常生活の中ではどうでしょうか。あいさつを自分からやってみよう、今日の掃除は昨日より範囲を広げてみよう・・・挑戦する心は無限に広がります。そして、そこには必ず目標があるのです。いつも言う、目標・努力・発見の努力は挑戦ともおきかえられます。なかなかうまくいかないとき、思うように結果がついてこないときなど、どんなに厳しい様々な困難に対しても「よし!やってみよう!」と自らを奮い立たせて挑戦していく岐南中生であることを期待しています。「面倒くさい」「何で自分ばかり・・・」そういった弱い心で生活しているうちは何も変えられません。もし、そういう弱い心があるとしたら克服してください。そういう努力ができる人になってほしいと願います。後期は、来年度に向けてその土台となる自分自身のありようが一層大事になってきます。自分の弱さに負けないで、こつこつと努力できる自分になること、当たり前のことをしっかりとできる人間性を磨くことが必要です。皆さんの頑張りを応援しています。

